

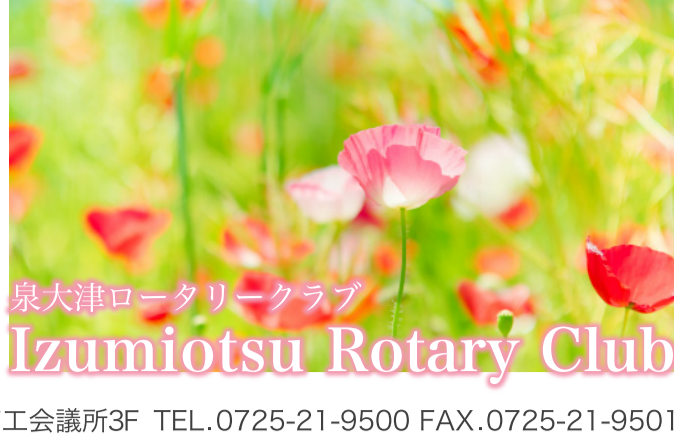


## 週報 第3070回

会長 中 透 副会長 上田 秀朗  
幹事 杉本 憲一 SAA 瀧谷 達

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org  
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ  
Izumiotsu Rotary Club



## 今週の例会(2020年6月5日)

## ■ プログラム

クラブアッセンブリー  
各奉仕担当理事

## ■ 次週のプログラム

6月12日:卓話担当 松内 暲郎 会員

## ■ 今後の予定

- ・6月19日:「一年を振り返って」 会長、幹事、SAA
- ・6月26日:最終例会

## ■ 祝 誕生日

なし

## ■ 今月のロータリーソング

## 今月の歌

## ■ 先週の例会

## 会長の時間

「東の間の休息ーコロナウイルス肺炎から」

緊急事態宣言が全国で解除され、大阪でも発症患者数0人が続いています。

気候も良くなり気持ちも明るくなるように感じる昨今です。しかし、遅くまで居酒屋が開き、パチンコ店が始まって気持ちのようには人々の動きは活発にはなりにくいようです。

学校も徐々に始まり色々兆しはありますが、我々の仕事は思うように改善するわけでは無く、政府も経済立て直しを目標に置きながらウイルスの監視もしている状態です。

6月19日からはプロ野球も無観客ですが愈々開幕となり、天王寺動物園や海遊館も開かれ、イチゴ狩りも始まり、明るい話題が東の間ですが気持ちを和らげてくれます。

自宅待機で貯まったストレスと運動不足をウォーキング、ゴルフ、ハイキング、テニスなどで発散してください。

戦いは数年に及ぶと思いますので、次の波までの間に東の間の休息を取って命の洗濯をして、次に備えてほしいと思います。

この冬がインフルエンザの流行と混ざって、コ



中 透 会長

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3070回

コロナウイルス肺炎が出てくると思われまので、医療サイドとしてはそこが正念場と思っています。

まずは今の小康状態の時に大いに楽しんでください。

最終例会は何か夜に行うべく調整しておりますので十分なことは出来ないかもしれませんが、次期役員にバトン出来るよう頑張ります。

## ■ 幹事報告 杉本 憲一 幹事

○6月5日(金)の例会もこの場所で開催致します。時間は同じく午後1時から。その後新旧理事役員会を開催します

6月12日・19日(金)もテクスピア大阪4階で午後1時から例会を開催致します

○6月26日の最終例会につきましては、懇親会付きで考えておりますので追って連絡させていただきます

## ■ 委員会報告 なし

## ■ ビジター なし

## ■ 出席報告 会員数42名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
5/29	29名	13名	—	69.05%
4/3	28名	14名	2名	71.43%

## ■ メークアップ

榎本(4/15 和泉RC)  
植村(4/2 和泉南RC)

## ■ ニコニコ箱

・白谷エレクト、クラブフォーラムよろしくお願ひします(中)

・白谷会長エレクト、クラブフォーラムよろしくお願ひします(杉本)

・白谷会長エレクト、クラブフォーラムよろしくお願ひ致します(瀧谷)

・本日はよろしくお願ひします(白谷)

・早退のお詫び。先週早退して申し訳ありません。本日も早退させていただきます(吉本)

ニコニコ箱合計	13,000円
累計	580,000円

## ■ 祝 誕生日

小門 茂樹(31日)



## 先週のプログラム 「クラブフォーラム」



会長エレクト 白谷 喜世彦

次年度は、泉大津ロータリークラブは次年度65周年を迎えます。そして日本のロータリークラブの歴史は100年を迎える年となります。本来であればいろいろな式典が用意されていました。しかし、昨年末より新型コロナウイルスが蔓延して現在それどころではない状態となっています。過去経験のない厳しい環境のなか厳しいクラブ運営をされてきた本年度につきましては敬意を表したいと思います。ここにきて非常事態宣言もようやく解除され危機的状態からは脱出できたように思われます。しかし、コロナの完全終結にはおそらくまだまだ長い時間が必要とされると予想されています。そのため、これまでのような環境でのクラブの運営は来期も望めないと考えています。このような環境ですが、来季は精いっぱい務めさせていただきますので、年間よろしくお願ひします。

さて、次年度のRIの会長はドイツのエレクトホルガー・クナークさんです。ここで、クナークさんの所信の紹介をさせていただきます。

いまロータリーは表面的には、大きな問題を抱えることなく評価をえています。足元では時代の変化と社会的な変化によって弱体化してきています。デジタル化の時代は、急激な変化をもたらしています。しかし、ロータリーはこれに適応し、存在価値を持ち続ける必要があります。

ロータリーの価値とは高潔な心を持つ人のコミュニティにおける、友情と人脈作りにあります。このために、その期待にふさわしい組織づくりを4つのテストに基づき今の時代にあう組織づくりを革新的に考えていくときです。これからの時代を考えると、それは若い人たちのニーズに応じて初めて可能です。そのためには、若い人たちが中心となり進めていくべきです。

若い人たちによる時代にニーズにあったユニークな新クラブを作っていくことが地区の責任であります。特に力を入れるべきは、持続可能性と環境の問題。これらにおいて地区が若い人たちにインスピレーションを与えていくことが必要です。

ロータリーの価値とは、仲間にあります。お互いが大なり、小なり影響しあうことによって、自分が時代に適応すべく変わることができ、さらに新しい視野と経験を与えることができます。そういった意味で新会員、とくに女性会員が必要とされます。

人との出会いによって価値を得るためには「集まる」ことが重要です。集まって行動することにより結果を生み出すことが重要です。このような新しい時代に取り組めるような組織とすべく新しい行動計画を作っていく必要があります。

そして、ロータリーによって、自分と異なる友を持つ機会、奉仕をやり遂げることにより新しい価値を見出す機会、自分の知らないところへ行く機会、そしてリーダーシップを得る機会。このような、いろいろな機会を与えることのできる組織を目指していきましょう。

このように、2020年～2021年度会長ホルガー・クナーク氏は「ロータリーは機会の扉を開く」をテーマとしました。

このことを受けて、次のようにしていきたいと思っています。

グローバル化とIT化、過度な個人の利益を追い求める金融資本主義の発展によって社会は大きく、激しく変化してきました。そして今回コロナウイルスの蔓延がさらなる社会的変化をもたらす、個人の価値の変化も大きく変わってきそうです。

ロータリーの価値とは、高潔な心をもつ人のコミュニティにおける、友情と人脈作りにあります。そしてその組織の中で、お互いが大なり、小なり影響し合うことによって時代の変化に適応すべく変わることができたり、新しい視野と経験を与えることができるのが一番の価値です。

時代の大きな変化のなか、このようなことが実現する組織としてのロータリーをつくっていくことがロータリーのこれからの存在価値だと思えます。

大事なことは「集まる」ということ。集まって行動することによって結果を生み出すことが重要です。そして、組織活性化のために、老若男女さまざまな人が参加する価値があると思えるようなロータリーにしていこうと思います。そして更なる仲間を集めていきましょう。こうして、新しい時代に取り組めるような組織にしていきたいと思えます。

そしてロータリーによって自分と異なる価値を持つ友を持つ機会、奉仕をやりとげることによって新しい価値を見出す機会、自分の知らないところへ行く機会、そしてリーダーシップを得る機会としていく。このような、いろいろな機会を得ることのできる組織にしていことこそが、「ロータリーは機会の扉を開く」ことになると考えています。

一年間皆さんと一緒に活動していきたいと思えます。よろしくお願ひします。

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3070回

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか